

● 診療科の特色

1. 常勤病理診断医:2名、非常勤病理診断医1名、常勤精度管理医師:1名

常勤臨床検査技師:28名 非常勤臨床検査技師:5名 検査助手:2名で検査業務を運営している。

2. 夜間帯は当直体制として24時間体制での検査体制を構築しており休日および時間外の緊急検査に対応している。

3. 臨床検査室の国際規格であるISO 15189の認定を2023年5月26日付で取得している。

4. 日本臓器移植ネットワークからの移植検査センター業務を輸血管理室で実施している。

(R5年度実績:脳死心停止ドナー検査12件、新規献腎移植登録者検査52件)

5. チーム医療に積極的に参加している。

(外来採血・NST・ICT・心臓カテーテル検査・がんゲノム検査など)

● 教育・研修活動

1. 毎月1回内科症例のCPCを実施(1~2症例)している。

2. 臨床検査科内で月1回以上の勉強会の実施している。

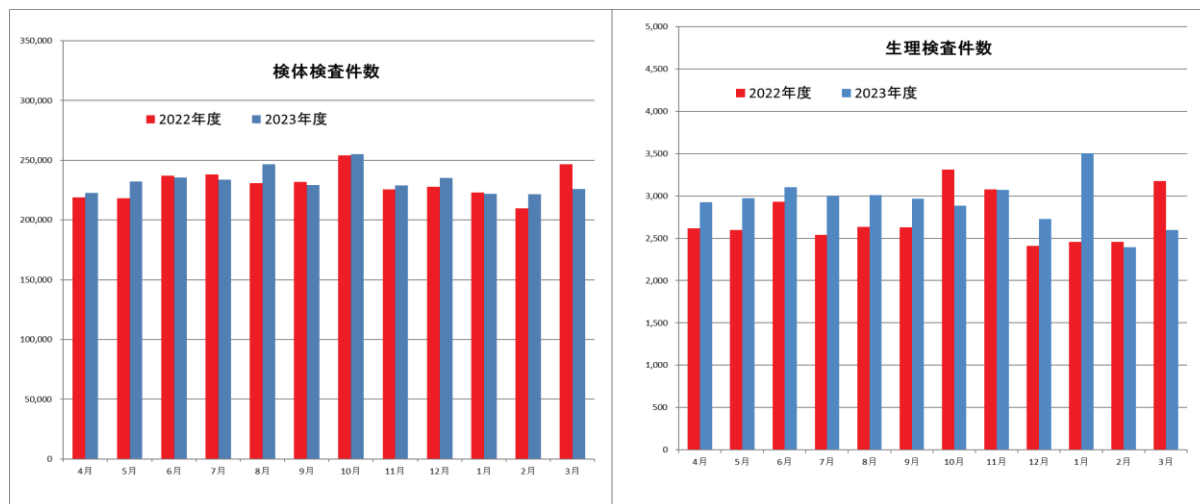
3. 新型コロナウイルス感染拡大により2020年度より実習生の受け入れを中止していたが、5類以降により再開した。2023年度は岡山理科大学より4名、倉敷芸術科学大学より1名の学生を受入れ指導をした。

4. 初期研修医に対して臨床検査科実習を実施している。

● 2023年度の主な臨床検査科統計の概要

2023年度の検査件数は2022年度と比較し、検体検査で前年比101%、生理検査で107%となった。しかし新型コロナウイルス感染拡大以前の2019年度と比較した場合には、生理検査94%となっており、5類移行後も新型コロナウイルス感染が影響している。

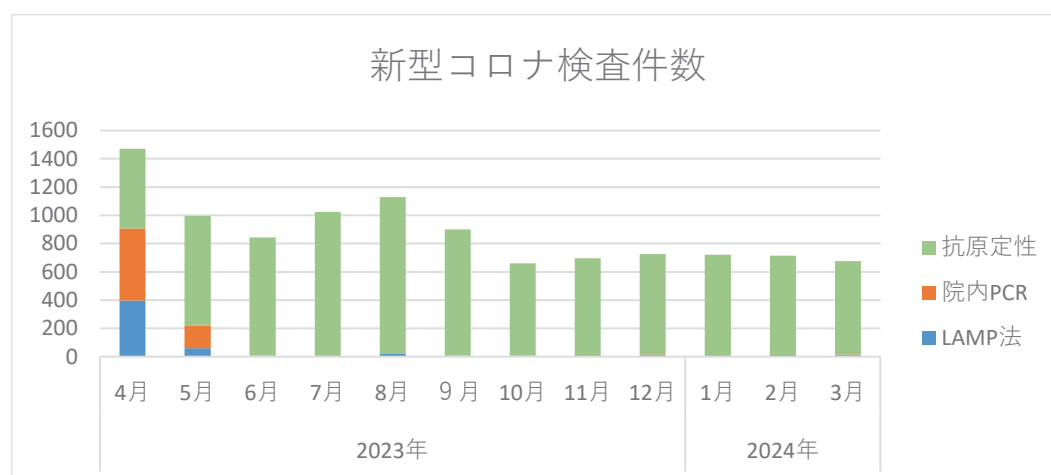
特に呼吸機能検査については、2022年度比では113%と増加しているが、2019年度比では90%となっており、まだ大きく影響が残っている。



経費については前年比 74%となっているが、これは新型コロナウイルス関連検査の減少によるところが大きく、2019 年度との比較では 110%となっている。

	2023 年度	2022 年度
検査修繕費	¥6,572,137	¥6,613,644
検査点検	¥8,685,001	¥10,044,607
年間保守	¥8,855,220	¥8,855,221
試薬代(検査科)	¥299,645,974	¥418,609,043
診療材料費(検査科)	¥38,220,732	¥44,310,124
合計	¥361,979,064	¥488,432,639

新型コロナウイルス検査については、2023 年 5 月 8 日に 5 類感染症に移行したことにより検査件数は 2022 年度の 25,340 件より 2023 年度は 10,560 件と大幅に減少した。また測定方法も院内 PCR、LAMP 法より抗原定性検査が主体となっている。LAMP 法は 2023 年 11 月より測定を休止している。



● 2023 年度に臨床検査科が参加した主な外部精度管理

1. 日本臨床衛生検査技師会主催精度管理調査

実施時期: 6 月初旬 結果: 8 月下旬、

目的: 他の精度管理では実施できない細菌、病理、生理検査などの精度管理

2. 日本医師会主催精度管理調査

実施時期: 9 月初旬 結果: 2 月下旬

目的: 項目は生化学、免疫、血液、一般検査の精度管理調査

3. 日本病理精度保証機構外部精度評価

実施時期: 前期 10 月上旬、後期 11 月下旬 結果: 3 月

目的: 染色やバーチャルスライドの判定で精度維持・向上を行う精度管理

4. 日本組織適合性学会主催 HLA-QC ワークショップ

実施時期: 4 月中旬 結果: 9 月 目的: HLA 検査の精度維持

5. 岡山県臨床検査技師会主催クロスチェックサーベイ

実施時期: 毎月初旬 結果: 毎月中旬

目的: 岡山県下の施設間差を毎月モニターすることで、リアルタイムの施設間是正が行える

●研究業績

論文

- 1) Hoshida Y, Tsujii A, Ohshima S, Saeki Y, Yagita M, Miyamura T, Katayama M, Kawasaki T, Hiramatsu Y, Oshima H, Murayama T, Higa S, Kuraoka K, Hirano F, Ichikawa K, Kurosawa M, Suzuki H, Chiba N, Sugiyama T, Minami Y, Niino H, Ihata A, Saito I, Mitsuo A, Maejima T, Kawashima A, Tsutani H, Takahi K, Kasai T, Shinno Y, Tachiyama Y, Teramoto N, Taguchi K, Naito S, Yoshizawa S, Ito M, Suenaga Y, Mori S, Nagakura S, Yoshikawa N, Nomoto M, Ueda A, Nagaoka S, Tsuura Y, Setoguchi K, Sugii S, Abe A, Sugaya T, Sugahara H, Fujita S, Kunugiza Y, Izuka N, Yoshihara R, Yabe H, Fujisaki T, Morii E, Takeshita M, Sato M, Saito K, Matsui K, Tomita Y, Furukawa H, Tohma S
Effect of Recent Antirheumatic Drug on Features of Rheumatoid Arthritis-Associated Lymphoproliferative Disorders
Arthritis Rheumatol, 2024, MAR, 13
- 2) 藤田 健太, 原田 侑香里, 松田正浩, 大石 恭平, 神農 陽子, 磯田 哲也, 谷口 香
乳頭状腎細胞癌の一例
岡山県臨床細胞学会誌, 41, 22-27, 2023/12/1
- 3) 乗船 政幸
POCT ガイドライン 第 5 版 第 13 章 臨床検査室および臨床検査技師の役割
医療検査と自動化, Vol.48 suppl.2, 271, 62-65, 2023/8/25

学会発表

- 1) 当院で経験した輸血関連循環過負荷(TACo)の 2 症例
中川 智博
第 71 回日本輸血細胞治療学会学術総会 2023 年 5 月 12 日
- 2) 抗 CD38 抗体薬偽陽性反応確認用 DTT 処理血球が有用であった抗 LW の 2 症例
中川 智博
第 72 回日本医学検査学会 2023 年 5 月 21 日
- 3) 乳頭状胃細胞癌の一例
藤田 健太
第 42 回岡山県臨床細胞学会学術集会 2023 年 7 月 8 日
- 4) 細胞取集装置による髄液標本作成の有用性
尾形 美沙紀
第 11 回国立病院臨床検査技師協会 中国四国支部学会 2023 年 9 月 2 日
- 5) 胸水検体に見られた蛋白分画異常ピークについて
森田 真生
第 11 回国立病院臨床検査技師協会 中国四国支部学会 2023 年 9 月 2 日
- 6) 移植腎摘出後に denoveDSA 産生され再移植に難渋している 2 症例
中川 智博
2023 年度日本臨床衛生検査技師会中国四国支部医学検査学会(第 56 回) 2023 年 9 月 16 日
- 7) EUS-FNA で診断に苦慮した類上皮型 GIST の 1 例
松田 正浩
2023 年度日本臨床衛生検査技師会中国四国支部医学検査学会(第 56 回) 2023 年 9 月 16 日
- 8) POCT の役割と認定資格
乗船 政幸
2023 年度日本臨床衛生検査技師会中国四国支部医学検査学会(第 56 回) 2023 年 9 月 17 日
- 9) IPF% (幼若血小板比率) 測定対象患者の見直し
永田 啓代

日本医療検査学会 第 55 回大会

2023 年 10 月 7 日

- 10) 小児期から治療フォローした成人 DICER1 症候群のキメラ症例
神農 陽子
第 22 回遺伝性腫瘍エキスパートパネル／中央西日本遺伝性腫瘍コホート会議
2023 年 10 月 19 日
- 11) 検査前工程の見直しと工夫
藤田 健太
第 77 回国立病院総合医学会
2023 年 10 月 20 日
- 12) カテーテル関連血流感染症を来した *Exophiala dermatidis* の一例
森 未来
第 77 回国立病院総合医学会
2023 年 10 月 20 日
- 13) 生化学・免疫検査 TAT (Turnaround Time) 改善の取組み
永田 啓代
第 77 回国立病院総合医学会
2023 年 10 月 20 日
- 14) 全自動輸血検査装置 IH-500 を用いた抗 A/抗 B 抗体価測定の内導入検討
平良 彩乃
第 77 回国立病院総合医学会
2023 年 10 月 20 日
- 15) Nesidioblastosis の乳児解剖 症例報告
神農 陽子
第 113 回日本病理学会総会
2024 年 3 月 29 日
- 16) 多発骨病変を呈した T 細胞性リンパ腫の一例 症例報告
磯田 哲也
第 113 回日本病理学会総会
2024 年 3 月 30 日

講演

- 1) 心エコー図検査「よく見るよね～こんな検査依頼どこを見て何を測ればいいのか？」「収縮期雑音を聴取、大動脈狭窄症疑い」
浅井 瑤子
2023 年度岡山県臨床検査技師会生理部門講演会
2024 年 2 月 17 日

座長

- 1) 一般演題 ポスター 21 「検体検査 1-4」
乗船 政幸
第 77 回国立病院総合医学会
2023 年 10 月 20 日